事業名称

基本施策

展開方向

事業種別

予算科目

開始年度

実施の根拠

事業概要

則給付) の受給者

に準ずる者

②支給の申込

⑥支払処理

源

Ħ

なし

なし

(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

-般財源

特定財源

策

施

1

早

本 情

報

事

業 概

要

日

的

活

動

実

績

3

経

費 費

課

題

今

後 0)

方 向

なし 性

「令和4年度に実施した仕事」の振返りシート (B: 裁量無・その他) 記入日 令和5年4月1日 担当部署 子育て世帯への臨時特別給付金事業費 部 子ども未来部 係 手当•助成係 隆弘 〔子育て世帯への臨時特別給付金事業〕 課 子育て支援課 課長名 新海 (輝きプラン) における位置づけ 子どもたちの笑顔があふれるまちづくり 第五次基本計画 51 ページ 施策1 子育て支援 複数施策 1 あり 安心して子どもを生み育てることができる環境づくり 重要施策 **7** 該当 まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン 子どもたちの成長と発達を支援する環境づくり ページ 支援や配慮を必要とする子どもたちを支える環境づくり 実施計画 該当 法定受託事務 市の実施が義務付けられているもの(上乗せなし) 課内庶務等 □ 休止したもの □ 廃止したもの 会 計 一般会計 款 3 項 2  $\blacksquare$ 1 事業番号 10 令和 3 年度 不詳 行政報告書 230 ページ 新規・継続 継続 東大和市子育で世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱 新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特別的な給付措置として実施す る給付金事業 対象:誰を、何を対象としているか 目的:対象をどのような状態にしたいのか ・平成15年4月2日~令和3年8月31日生まれの児童に係る令和3年9月分の児童手当(本 ・ 令和3年9月1日~令和4年3月31日生まれの児童に係る児童手当(本則給付)の受給者 児童手当の対象となっている子どもの数 高校生を養育している者であって、児童手当の本則給付受給者相当である者並びにそれ (高校卒業までの児童またはそれに準ずる者(R3/4/1時点でO に年93日 ・上配の支給対象者の配偶者であった者のうち、離婚等をした者等で、令和4年3月分児童 手当の受給者になった者又は令和4年2月28日時点において高校生等を養育している者 (児童手当本則給付相当の所得の者に限る) 歳~18歳未満)の人口) 活動内容:どのような手段で行ったのか 実績:事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか -般支給対象者の抽出 児童手当(本則給付)の受給者またはそれに準ずる受給者に対 ③ 公務員支給対象者の由請受付 ④審査 ⑤支給決定・通知書送付 し、その対象児童一人あたり10万円を支給した。 事業のコスト(実績) 単位 令和2年度 令和3年度 令和4年度 事業費(実績) 円  $\cap$ 1,210,607,235 4,947,583 円 235 803 円 (国•都•他) 1,210,607,000 4,946,780 円 (うち受益者負担) 所要人数(再任用以外) 人 1.0 0.2 所要人数 (再任用) 人 円 職員人件費(再任用以外) 8,250,000 1,632,000 職員人件費(再任用) 円 円 0 1,218,857,235 6,579,583 事業費+人件費 (1)令和4年度に課題とした内容(「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート 4課題を転記) (2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)※廃止したものを除く 令和4年度で終了する事業のため、課題はない。 (1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く 令和4年度で終了する事業

※廃止したものを除く

ᇎᆺᆷ	令和5年	1 FI	1	

	事業	<b>名称</b>			担当部署								
	児童	手当支	給事業費		部		子ども	未来部		係	手	当・助り	戓係
	〔児	童手当	支給事業〕		課		子育て	支援課		課長名	新	海隆	<b>E</b> SA
	総合	計画(	輝きプラン)におけ	る位	置づけ								
	基本	施策	1 子どもたちの気	き顔か	あふれ	るまち	5づくり	)		第五次基	基本計画	51	ページ
1	施	策	施策1 — 1		子育て	支援				複数	施策		あり
₩		1	□ 安心して子ども	を生み	対育てる	ことが	できる	環境づく	(り	重要	 施策	<b>7</b>	該当
基本	展開	方向 2		長と乳	発達を支	援する	環境づ	<del>くり</del>		まち・ひと・総合戦略アク	しごと創生		ページ
情		3	<u></u> □ 支援や配慮を必	要とで	する子ど	もたた	を支え	る環境	づくり	実施			該当
報			☑ 法定受託事務							<u> </u>			
	事業	種別	□ 課内庶務等		休止し			廃止し		八上来已	.70.07		
	マ 笞	  科目	会計 一般会	<u> </u>	款	3	項	<del>д</del> шО		1	事業	来早	3
		· 注度 注度		<u> </u>				 報告書			新規•		
				土体怎么		不詳			223	ページ	机况▼	不还形式	継続
	実施の法令・	の根拠 要綱等)	児童手当法、児童手当海東大和市児童手当等事務			于ヨ法』	也行场别	l.					
2													
事業概	事業	概要	東大和市内に住所を有し金)を養育している方									31日まで	ごの児
耒棚			里)を食用している力	C . 1911	守守の安	什で酒/	<u> 1977</u>	対象にど	1里士曰	<b>全又</b> 和96	٥,		
要	会校	:誰を	<b>L</b> 何を対象としているか				日的:	対象をど	のような	:状態にした	いのか		
•				=# <i>=</i>				Nacc	0700 270	177/LIC 0/C	.0 103/3		
目的	中学校修了前までの児童を養育する保護者 ※所得制限等の受給要件あり 												
* 活動内容:どのような手段で行ったのか 実績:事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか												ったか	
活動	<b>.</b> 欠話	重申請受付	·(R有哇)										
•	<ul><li>支約</li></ul>	合決定及び	通知(随時)				子育で	家庭の経	済的なは	負担を軽減	された。		
実		列払(年3 寺払(随時					3 13 2	-51,22-51,12	.,, 123 013	(12 0 12 ")			
績	NI	<u> </u>	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			T- 0 -	<u></u>		\ T = 0 +			TO 4 7	- cete
	事業		ト (実績) (本 (	単位		和2年			3和3年		-	3和4年	
				円		57,25		1		32,964	1		60,844
3	財	一般財源		円田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		94,16	-	4		53,632			16,512
	源	特定財源	(当・部・他)	円円	1,0	63,08	3,990	<u>'</u>	,040,3	79,332		963,4	44,332
経		<b>武華 人</b> 米	以(再任用以外)	人			2			2			1.5
費	人件		收(再任用以外)	人									
貝	費		‡費(再任用以外)	円		16,76	0,000		16.7	60,000		12.2	40,000
	目安		‡費(再任用)	円			· -		-,.				
		<u> </u>		円	1,2	74,01	0,898	1	,237,5	92,964	1	,175,8	00,844
			<u>- 克</u> - 度に課題とした内容						<b>-</b> ト 4▮	果題を転記)		· -	
													されに伴
4			題解決に向けた取組や								×12 (2) (2)	•	
課												大仁 _ :	<del>-</del> -
			改正に伴い、現況届を原 の活用により、現況事務								反 Cの向为	1任仃つ	に。あ
題	(3)(	(2)を踏む	まえた今後の課題(仕	事の晶	浸適化・	合理化	の提案	)※廃止	したもの	を除く			
	現況処理の最適化に続き、新規申請や住所変更の届出等電子申請の活用による窓口業務の最適化。 電子申請が可能となっているが、利用者数が少なく、システムへの取り込みもできないため、活用に至っていない。												
_					たものを				3				
5 今			による情報連携やぴった				n inte	その方の	利便性の	7向 ト 环 7 ド	窓口業務/	の合理が	な進め
後	る。	,	にい o lb +lx 任lib VO Jに			7) 13 IC O	, J , IPE	~~~J/J\J	עדו אוניוי.עדעוניוי	ンドリエバス	心山未物	・ノロ北川	ر تی <u>ے</u> رے ر
の方	(2)	上記の取	7組にあたり、克服す/	でき問	題点、必	る要と	周整•绰	≛備等	※廃止し	たものを除	<b>:</b> <		
_			ビスの認知度が低いため										
			ぴったりサービスから直								-		

「令和4年度に実施した仕事」の振返りシート(B: 裁量無・その他) ミスロ 会和5年 4月1日

									記入日	ころは	<u>/+ +</u>	+月1日	
	事業	(名称			担当部署								
			当支給事業費		部	子ども	未来部	<	係	手:	<b>当・助</b> /	成係	
			手当支給事業〕	•	=:	子育で			課長名			2011 全34	
			デョス心事来! 輝きプラン)におけ	マムミ		16/				47/1	/- <del>U</del> P=	EJA	
						<u>- ~ / / / </u>			77 T \P 1	++=1:=:		00 2"	
		施策	1 子どもたちの笑	き顔ひ	めいれるまれ	$\frac{1}{2}$	<u>)                                    </u>		第五次基	上本計画	51	ページ	
1	施	策	施策1 — 1		子育て支援				複数	施策		あり	
甘		1	□ 安心して子ども	を生み	メ育てること <i>t</i>	<b>ができる</b>	環境づく	<del>くり</del>	重要	施策	<b>V</b>	該当	
基本	展開	方向 2	✓ 子どもたちの成:	長と発	 A達を支援する	5環境づ	< V)		まち・ひと・総合戦略アクシ	・しごと創生		ページ	
情	1201-0	3						づくり	実施			<u>・・・・</u> 」該当	
報													
	事業	種別	□ 法定受託事務		市の実施が義					「なし)			
			課内庶務等		休止したもの		廃止し	1					
	予算	科目	会計 一般会	計	款 3	項	2	B	1	事業	番号	4	
	開始	年度	平成 14 年度		□ 不詳	行政執	報告書	226	5ページ	新規・	継続	継続	
	実施σ		児童扶養手当法										
	(法令・	要綱等)											
2 事			ひとり親家庭またはそれ	こに準す	‡る家庭で、1 <i>€</i>	3歳に達し	<b>ノた日の</b> f	属するタ	∓度の末日₹	まで(障害	4のある	場合は	
事業	事業概要 20歳未満)の児童を養育し、一定の所得制限未満である方に対し、生活の安定と向上及び自立を目的として手当を支給する。												
概要													
•	対象: 誰を、何を対象としているか 目的: 対象をどのような状態にしたいのか												
目的	18歳未満(児童に政令に定める程度の障害がある場合は2 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を通じて児童の												
• ⊓л			児童を養育するひとり親				増進を図		777,2 = _	<u></u>		-	
活	活動	内容:ど	ごのような手段で行ったのか	,		実績:	事業を実	施した結	果「対象」に	こどのような	変化があ	うったか	
動・	<ul><li>申請受</li></ul>	=	決定、通知書送付       ・支払処	心理 等									
実	・中請気 ・所得調 ・審査	調査 • 更	次定、週知書送り ・ 文仏処 更新処理 変更・消滅処理	生 守			親家庭等 増進が図		の安定と自	立の促進	を通しい	こ児里の	
績				T	^ E	<u> </u>				1			
	事業		ト(実績)	単位	令和2年		Ť	令和3年	,	行	和4年		
		事業	<b>達費(実績)</b>	円	328,40	)3,699			396,317		303,2	247,410	
	財	一般財源		円	219,16			-	735,451			374,994	
3	源	特定財源	(国・都・他)	円	109,24	-	<u> </u>	106,6	660,866	<u> </u>	100,8	372,416	
経		<u> </u>	(うち受益者負担)	円	<b></b>	0	<u> </u>		0	<u> </u>		0	
			收(再任用以外)	人	<b></b>	1			1	<u> </u>		1	
費	曹		收(再任用)	人	<del></del>	0	<u> </u>		0	<u> </u>		0	
			‡費(再任用以外)	円	8,38	30,000	<u> </u>	8,2	250,000	<u> </u>	8,1	60,000	
	安	<u> </u>	‡費(再任用)	円	<u> </u>	О			Ο			0	
		美費+人件		円	336,78		<u> </u>		646,317	<u> </u>	311,4	107,410	
	(1)=	令和4年	度に課題とした内容(	(「令和	3年度に実施した	き仕事」の	振返りシ	-F 4	課題を転記)				
	法令	:改正等#	が頻繁にある。										
4													
	(2)(	(1)の課	題解決に向けた取組や	事務改	<b>女善など、令和</b>	04年度	に実施	したこ	ک				
課	法令	沙正等に	こ適時適切に対応した。	-									
題	<u> </u>												
7-	(3)(	(2)を踏る	まえた今後の課題(仕	事の最	適化・合理化	この提案	)※廃止	したもの	)を除く				
	法令	:改正等#	が頻繁にあるため、適時	時適切	な対応が求め	いられる。	-						
5	(1)付	土事の方	う向性、今後の取組 ※	(廃止し	たものを除く								
今※	法令	:改正等#	が頻繁にあるため、適時	時滴切	に対応する。								
後の													
方	(2)_	上記の取	組にあたり、克服すべ	でき問題	題点、必要な	調整・準	#備等	※廃止し	したものを除	<b>i</b> <			
向	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く												

	事業	<b>名称</b>			担当部署								
	児童	育成手	当支給事業費		部	子ども	未来音	β	係	手	当・助原	或係	
	焦	童育成	手当支給事業〕		課	子育で	支援課	R	課長名	新	海隆	32	
	総合	計画(	輝きプラン)におり	ける位	置づけ								
	基本	施策	1 子どもたちの	笑顔か	ずあふれるまな	らづくり	)		第五次基	本計画	51	ページ	
1	施	策	施策1 — 1		子育て支援				複数	施策		あり	
基		1	□ 安心して子ども	らを生み	み育てることだ	ができる:	環境づく	くり	重要	施策	7	該当	
基本情	展開	方向 2	☑ 子どもたちの原	は長と剤	発達を支援する	る環境づ	くり		まち・ひと・ 総合戦略アク:	しごと創生 ションプラン		ページ	
報		3	□ 支援や配慮を収	必要とす	する子どもたち	5を支え	る環境に	づくり	実施	計画		該当	
	事業	種別	市単独	補助	対象	一市の実	施が義	務付け	られている	るもの(	上乗せ	あり)	
	予算	科目	会計 一般会	計	款 3	項	2	B	1	事業	番号	5	
	開始	年度	昭和 47 年度		□ 不詳	行政	報告書	227	ページ	新規•	継続	継続	
		の根拠 要綱等)	東大和市児童育成 東大和市児童育成										
2	事業	概要	ひとり親家庭またはそ 20歳未満)の児童を養 して支給する。										
	対象	:誰を、	何を対象としているか			目的:	対象をど	のような	状態にした	いのか			
事													
Ħ	活動	内容:と	ごのような手段で行ったの	か		活動実	績:事業	美を実施し	た結果「対象	!」にどのよ	うな変化だ	があったか	
的·活動		情受付 景調査 査	・決定、通知書送付 ・更新処理 ・変更・消滅処理		• 支払処理 等								
•				単位	令和2年	度	令和3年		度	令	和4年	度	
実績		D 11-1-T	年度目標値										
	効り	<b>果指標</b>	効果実績値	円	229,41	7,500	2:	25,76	67,000	2	14,23	5,000	
			目標値設定の考え方		手当支約	合事業の	ため目	標値の	)設定には	はなじま	ない		
	事業	のコス	ト(実績)	単位	令和2年	度	f	3和3年	度	수	和4年	度	
		事業	養(実績)	円	229,63	35,794	4	226,0	24,130	2	214,50	00,028	
	1	一般財源	₹	円	21	8,294		2	57,130		42	27,028	
3	財源	特定財源	(国•都•他)	円	229,41	7,500	2	225,7	67,000	2	214,0	73,000	
経			(うち受益者負担)	円									
	人	所要人数	牧(再任用以外)	人		1			1			0.5	
費	件 費	所要人数	牧(再任用)	人									
	(目)	職員人件	‡費(再任用以外)	円	8,38	30,000		8,2	50,000		4,08	30,000	
	安	職員人件	‡費(再任用)	円									
_	事業	費+人作	<b>‡</b> 費	円	238,01	5,794	2	234,2	74,130	2	218,58	30,028	
4市民	令和.	4年度中	に寄せられた市民・議会	会等の意	意見、市民・サー	-ビス利用	用者等の	実態やる	その意識に	ついて			
等の意見	特に	なし											

	<b>土口中街</b> 0 四四	TD / D - C \ -												
5	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□													
	□ 取り組んだ		会 ③束举控力 ④束举季等 ⑤辅助。助成											
市民	☑ 取り組まない	⑥情報提供・情報交換(広報												
協	令和5年度に向け、さら	ー に適した協働の形態とするた&	めに 「考え」「気付いた」点											
働	特になし													
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ことによる効果の変動はどうだったか)											
			- ここによる対策の复動はこうにうたがう 績額は減少傾向にある。定例払以外における支払いの実施や、現											
	□ 沢届を郵送	で行うことにより、受給者の												
	<u>                                   </u>													
	□ 低下													
			事業費や人件費を縮減することができたか)											
	□ □ 向上 □説明:事務	アローの見直しをしたことに	より、人件費を削減できた。											
	□ 維持													
6	┃ □ 低下													
分析	(3)指標の達成状況の													
析•		1												
評	(2) 費用対効果	成果ランク	成 A:効果指標・費用対効果が共に向上											
価	(1) 向上 維持	低下 (評価)	果       B: 効果指標が向上・費用対効果が維持         ラ       B: 効果指標が向上・費用対効果が維持											
	· 向上 A B	D	ンして:効果指標が維持・費用対効果が向上											
	果 指	G ()	ク D:効果指標が向上・費用対効果が低下											
	標低下FH		説   E:効果指標・費用対効果が共に維持											
			明と F:効果指標が低下・費用対効果が向上											
	※  (1)の効果指標と(2)の	の費用対効果が交わった	方 G:効果指標が維持・費用対効果が低下 ※											
	ところが、G、Hのときは 要改革を検討し、I のと		向 H:効果指標が低下・費用対効果が維持 ※											
	安以半を検討し、「のこの	31は発生を挟むする。	性   1:効果指標・費用対効果が共に低下 ※											
	(4)効率性評価 (さらに費	- 貴用対効果の向上を図るためにでき	きることは何か。成果を下げずに事業費を削減できないか。)											
	✓ 見直す余地がある		ルス感染症に係る社会情勢等を踏まえ、事務フローの再検討が必											
	□ 見直す余地はない	要である。												
	(5)休止・廃止した場合	 3の影響(評価の視点:第五												
	□ 大きい 説明	:都内全市区町村で実施し	 ている事業であるため。											
	□ 小さい													
		上した内容(5合わらたました												
_		こ <i>い</i> こ内谷(「元和3年度に美 ————————————————————————————————————	R施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)											
7	特になし。													
課	(2)(1)の課題解決に向		、令和4年度に実施したこと											
題														
NEX.	• 事務フローの見直し   • 随時払いの実施。	' <b>о</b>												
			(0.494)											
8	(3)(2)を踏まえたラ後	その課題(仕事の最適化・合理化	;の従 <i>条)</i>											
今	今 新型コロナウイルス感染症に係る社会情勢等を踏まえ、事務フローの再検討が必要である。													
後	· 後													
の 方	(1)今後の取組(「6分	析・評価 及び 7課題」を踏ま	えた具体的な改革・改善案など)											
向性	事務フローの見直し。													
性	法令改正等に、適時適	切に対応する。												

	事業	名称				担当部署									
	乳纹	児医療	費助成事	 業費		部		子ども	5未来音	β	係	手	当・助/	成係	
	[乳	幼児医	療費助成	事業〕		課		子育で	て支援語	Ę.	課長名	新	海 隆	<b>25</b> 7	
	総合	計画(	輝きプラン	ン)におけ	する位	置づけ									
	基本	施策	1 子ど	もたちの笋	き顔か	あふれる	るまち	うづくり	)		第五次基	画信本基	51	ページ	
1	施	策	施策1	<b>–</b> 1		子育で	支援				複数	施策		あり	
基本:		1	□ 安心	して子ども	を生み	育てるこ	ことが	できる	環境づく	(り	重要	施策	<b>~</b>	該当	
本情	展開	方向 2	☑ 子ど	もたちの成	長と新	経達を支持	爰する	環境づ	<り		まち・ひと・ 総合戦略アク:	しごと創生 ションプラン		ページ	
報		3		や配慮を必	要とす	する子ど	もたち	を支え	る環境に	づくり	実施	実施計画 □ 該当			
	事業	種別	□ 市単	独 🗸	補助落	対象		市の実	施が義	務付け	られている	るもの (.	上乗せる	あり)	
	予算	科目	会 計	一般会	計	款	3	項	2		1	事業	番号	6	
	開始	年度	平成	5 年度			不詳	行政	報告書	227	ページ	新規•	継続	継続	
		の根拠 <sub>要綱等)</sub>	東大和市孚	划児医療費	貴助成	条例									
	事業	概要		<b>賃育している</b>					<b>素費の</b>	一部を	助成し、 <sup>-</sup>	その保健	の向上	と健や	
2				E図り、も:	—— つ(士	育(の文	【抜に賃	₹90°							
事	対象	:誰を、	何を対象とし	ているか			目的:対象をどのような状態にしたいのか								
業概要	乳幼	児の保証	護者								の一部を 健やかな育			より、乳	
•	活動	内容:と	ごのような手段	设で行ったのた	),			活動実	<b>[績:</b> 事業	を実施し	た結果「対象	」にどのよう	うな変化か	があったか	
目的・活	①申請 ②所得 ③審査 ④決定	受付 調査 • 医療証送付		給付、現物給付処 処理・医療証送付 処理	理			受給者	に対し	て適切	に給付を行	うった			
動					単位	令和	112年	度	f	3和3年	丰度	<b>全</b>	和4年	度	
実	44.5	D11217	年度E	目標値											
差績	※ 対	果指標	効果乳	実績値	円	109	9,065	5,556	5,556 139,321,005				127,920,889		
			目標値設定	官の考え方		医療	<b>養費助</b>	成のた	め目標	値の記	役定にはな	なまじま	い。		
	事業	のコス	ト(実績)	)	単位	令和	102年	度	ŕ	3和3年	丰度	<b>全</b>	和4年	度	
		事業	養(実績	)	円	11	3,34	9,145		144,1	62,969	,	128,6	21,883	
		一般財源	<b>京</b>		円	5	3,27	1,145		69,8	43,969		77,4	23,184	
3	財源	特定財源	(国	• 都 • 他)	円	6	0,07	8,000		74,3	19,000		67,8	76,000	
経			(うち受益	者負担)	円										
	人	所要人数	枚 (再任用以	(外)	人			0.5			0.5			0.5	
費	件 費	所要人数	故(再任用)		人										
	(目	職員人作	‡費(再任用	以外)	円		41	9,000		4,1	25,000		4,0	80,000	
	安	職員人作	‡費(再任用	円											
事業費+人件費 円						11	3,76	8,145		148,2	87,969		132,7	01,883	
4 市			に寄せられた						用者等の	実態や	その意識に	ついて			
民等	病院	での案内	や、出生時の	の市民課の案	内によ	り、周知	されて	いる。							
の意見	n l														

	市民協働の取組	取組手法:												
5	□ 取り組んだ	【取組手法の種類】												
市	☑ 取り組まない	①共催 ②実行委員会・協議  ⑥情報提供・情報交換(広報	会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 媒体: )⑦後援・場の提供 ⑧その他( )											
民協	令和5年度に向け、さら	L に適した協働の形態とするた&	めに 「考え」「気付いた」点											
働														
			ことによる効果の変動はどうだったか)											
		.よっ(受給率、里価は異なる)	が、従前のとおり医療費助成を行った。											
	□ 低下 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □													
	=Vnn . / <del>V &gt;</del>		事業費や人件費を縮減することができたか)											
	┃ □ 向上 □ 問明・従則	かとおり実施した。												
6	<b>↓</b> ✓ 維持													
分	低下													
析	(3)指標の達成状況の記	评価 ————————————————————————————————————												
• 評	(2) 費用対効果     成果ランク     成果ランク     成果ランク     成果ランク     日本     日本													
価	(1)     向上 維持 低下     (評 価)     果 B:効果指標が向上・費用対効果が維持       効 向上 A B D     C:効果指標が維持・費用対効果が向上													
	効   同上   A   B   D       ン   C: 効果指標が維持・貧用対効果が同上       果   維持   C   F   G       D: 効果指標が向上・費用対効果が低下													
	指  <sup>飛ත</sup>  U E	G E	の B: M末沿線が同王 負担対象末が区下											
	標   低下   F   H   I     説   E:効果指標・費用対効果が共に維持													
	*		明 F:効果指標が低下・費用対効果が向上											
	(1)の効果指標と(2)の ところが、G、Hのときは		方 G:効果指標が維持・費用対効果が低下 ※ H:効果指標が低下・費用対効果が維持 ※											
	要改革を検討し、1のと	きは廃止を検討する。	性   一 : 効果指標・費用対効果が共に低下 ※											
	(4)効率性評価 (さらに													
	見直す余地がある	説明:都制度に基く事												
	☑ 見直す余地はない													
	(5)休止・廃止した場合	 うの影響(評価の視点:第五次基)	本計画の施策を実現するための手段として考える。)											
	☑ 大きい 説明 総会		生生み育てることができる環境づくりに逆行する。											
	□ 小さい	計画に基フへ女心して子ともで	5年の月 (ることが (さる境界) くりに送けする。											
	□ 不可能													
	(1)令和4年度に課題	- とした内容(「令和3年度に実	施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)											
7	トの効率的かつ第五に	<b>車</b> 致の劫にができるよう	システムの家田が東致フロー竿の日声」を従める											
	より効率的がフ適正に	事務の執行ができるよう、	システムの運用や事務フロー等の見直しを進める。											
課	(2)(1)の課題解決に向	可けた取組や事務改善など、	令和4年度に実施したこと											
題	トのせまかかの第三に	<b>→</b> 双のサカメニームルでナフ L こ	N.7 1. OFF. W P W P											
	より効率的かつ適止に 	事務の執行かでさるよう、	システムの運用や事務フロー等の見直しを進めた。											
	(3)(2)を踏まえた今後	その課題(仕事の最適化・合理化	の提案)											
	8													
ラ後	今   適正な窓口受付、事務の執行 後													
の方	(1)今後の取組(「6分	析・評価 及び 7課題」を踏ま	えた具体的な改革・改善案など)											
向性	事務の効率化、適正化	のため適宜検討する。												

「令和4年度に実施した仕事」の振返りシート(A: 裁量有)

	事業	名称		担当部署									
	義務	教育就	学児医療費助成事業	<b>養</b>	部		子ども	赤来音	β	係	手	当・助/	或係
	〔義	務教育	就学児医療費助成事	業〕	課		子育で	支援語	<b>R</b>	課長名	新	海隆	<b>≧</b> 5∆
	総合	計画(	輝きプラン)におけ	ける位	置づけ								
	基本	施策	1 子どもたちの領	き顔か	ずあふれる	るまち	づくり	)		第五次基	本計画	51	ページ
1	施	策	施策1 — 1		子育で	 支援				複数	施策		あり
基		1	□ 安心して子ども	を生み	対育てるこ	ことが	できる!	 環境づく	(り	重要	 施策	<b>V</b>	該当
本情	展開	方向 2	☑ 子どもたちの成	長とタ	発達を支持	暖する	環境づく	くり		まち・ひと・総合戦略アク	しごと創生 ションプラン		ページ
報		3	□ 支援や配慮を必	要とす	する子ど	もたち	を支え	る環境に	づくり	実施	計画 □ 該当		
	事業	種別	□ 市単独 ☑	補助	対象		市の実	施が義	務付けり	られている	るもの(上乗せあり)		
	予算	科目	会 計 一般会	: <b>i</b> it	款	3	項	2	B	1	事業	番号	7
	開始	年度	平成 19 年度			不詳	行政	報告書	228	ページ	新規•	継続	継続
		の根拠	東大和市義務教育就會	学児医	療費助成	条例							
	(法令・	要綱等)	210 (101) 3233337(33)		.//31 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 /								
	重業	概要	義務教育就学期にある									助成す	ること
2	<b>*</b>	JW1 52	により、児童の保健の	の向上	と健全な	:育成を	を図り、	もって	子育て	の支援に貧	資する		
事業	対象	 : 誰を、	 何を対象としているか				目的:	対象をど	のような	状態にした	いのか		
概	児童	(小•中	学生)の保護者					 係る医療 上と健全		部を助成す	ることに	より、リ	見童の保
要•	活動	内突・メ	このような手段で行ったの7	5)						で図る。  た結果「対象	ι Γ μ' Λ F i	うた亦ルか	(あったか)
	①申請	 青受付	決定後	J.			山勒天	小只・ 尹末	さえ応じ	/こ和木「刈多	] [[[]]	ノなダルル	·w) ) [[].
的•活	②所得 ③審配 ④決定		<ul><li>現金給付、</li><li>更新処理・</li><li>送付・消滅処理</li></ul>				受給者	に対して	適切に	給付を行っ	た。		
動				単位	令和	02年	度	f	3和3年	度	숙	和4年	度
実績	<u></u>	# + 比 + 無	年度目標値										
績	次以ラ 	果指標	効果実績値	円	12	3,93	0,029		134,1	93,838	145,988,914		
			目標値設定の考え方		医	療費目	功成の7	こめ目	票値の	設定はな	:じまな!	<i>,</i> ۱。	
	事業	のコス	ト(実績)	単位	令和	02年	度	ŕ	3和3年	F度	수	和4年	度
		事業	(実績)	円	12	7,93	1,552		138,6	07,689	-	150,8	48,964
		一般財源	Ţ.	円		7,23	7,552		21,8	25,689		77,8	54,964
3	財源	特定財源	原 (国•都•他)	円	12	0,69	4,000		116,7	82,000		72,99	94,000
経			(うち受益者負担)	円									
	人	所要人数	牧(再任用以外)	人			0.5			0.5			0.5
費	件 費	所要人数	牧(再任用)	人									
	○ 目 記	職員人作	‡費(再任用以外)	円		4,19	0,000		4,1	25,000		4,08	80,000
	安	職員人作	‡費(再任用)	円									
	事業	費+人作	牛費	円	13	2,12	1,552		142,7	32,689	-	154,92	28,964
4 市	令和.	4年度中	に寄せられた市民・議会	等の意	意見、市民	;・サー	・ビス利用	用者等の	実態やる	その意識に	ついて		
民等の意見	6歳3	までの乳気	幼児医療助成制度のよう	に、所	行制限の	撤廃や	一部自己	2負担額(	の減額等	の要望がる	ある。		

	市民協働の取組	取組手法:												
5	□ 取り組んだ	【取組手法の種類】												
市	□ 取り組まない	①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: )⑦後援・場の提供 ⑧その他(	)											
民協		らに適した協働の形態とするために 「考え」「気付いた」点												
動														
	特になし													
		点:この1年間、事務事業を行ったことによる効果の変動はどうだったか)												
	□ 向上 説明: 年によって	て受給率・単価は異なるが、従前のとおり医療費助成を行った。	<del></del>											
	□ 低下													
		視点:実施方法などを見直して、事業費や人件費を縮減することができたか)												
	□ 向上 説明: 従前のとお	おり実施した。												
6														
	□ 低下													
分析	(3)指標の達成状況の記	)評価												
• 評	(2) 費用対効果     成果ランク     成果ランク     成果 B: 効果指標・費用対効果が共に向上       (1) 向上 維持 低下     (評 価)     果 B: 効果指標が向上・費用対効果が維持													
価	(1)   向上 維持 低下 (評 価)													
	効     向上     A     B     D       果     維持     C     F     G         プ     D: 効果指標が触持・費用対効果が低下													
	果 指 格持 C E	「OD: 効果指標が向上・費用対効果が何」	 氐下											
	標低下FH		<del></del> 寺											
		明	 5上											
		の費用対効果が交わった 方 G:効果指標が維持・費用対効果が低	<b>医下</b> ※											
	ところが、G、Hのときは 要改革を検討し、I のとる	は、縮小・休止を含めた 向 H:効果指標が低下・費用対効果が終 ときは廃止を検討する。 性	維持 ※											
	XW+C X  30,	: 効果指標・費用対効果が共に低	下 ※											
	(4)効率性評価(さらに動	工費用対効果の向上を図るためにできることは何か。成果を下げずに事業費を削減できない。 	いか。)											
	□ 見直す余地がある	説明:都の制度に基く事業のため												
	☑ 見直す余地はない													
		合の影響(評価の視点:第五次基本計画の施策を実現するための手段として考える。)												
	☑ 大きい   説明  総合詞	月: 合計画に基づく安心して子どもを生み育てることができる環境づくりに逆行する。	2											
	□ 小さい		'											
	□ 不可能													
	(1)令和4年度に課題な	夏とした内容(「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)												
7	上の効率的かつ適正に	こ事務の執行ができるよう、システムの運用や事務フロー等の見直しを進	<b>E</b> かス											
課			<u></u>											
	(2)(1)の課題解決に向	向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと												
題	しいせまなかの済まに		L. L 1											
	より効率的かう適止に	こ事務の執行ができるよう、システムの運用や事務フロー等の見直しを進	して。											
	(3)(2)を踏まえた今後	後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)												
8	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·													
今 後	適正な窓口受付、事務  	<b>多の執行</b>												
の方	(1)今後の取組(「6分	分析・評価 及び 7課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)												
向		A												
性	所得制限•自己負担金	<b>立の見直しの検討</b>												

	事業	<b></b> 名称				担当部	署								
	子育	て応援	給付金事	<del>工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工</del>		部		子ども	未来部	3	係	手	当・助り	<b></b>	
	〔子	育て応	援給付金	事業〕		課		子育で	支援課	3	課長名	新	海隆	<b>≧</b> 3∆	
	総合	計画(	輝きプラ	ン)におけ	tる位	置づけ									
	基本	施策	1 子ど	もたちの領	き 顔か	あふれる	るまち	がくり	)		第五次基	本計画	51	ページ	
1	施	策	施策1	<b>–</b> 1		子育で	支援				複数	施策		あり	
基		1	☑ 安心	して子ども	を生み	対育てるこ	ことが	できるI	環境づく	り	重要	施策	<b>4</b>	該当	
基本情	展開	方向 2	☑ 子ど	もたちの成	長と乳	発達を支援	爰する	環境づく	くり		まち・ひと・総合戦略アク	しごと創生 ションプラン	ページ		
報		3	☑ 支援	や配慮を必	要とす	する子どす	もたち	を支え	る環境1	づくり	実施	計画		該当	
	事業	種別	□ 市単	独	補助	対象		市の実	施が義	努付け	られている	るもの (.	上乗せる	あり)	
	予算	科目	会 計	一般会	計	款	3	項	2	B	1	事業	番号	12	
	開始	年度	令和	4 年度			不詳	行政	報告書	231	ページ	新規•	継続	新規	
		の根拠 要綱等)	東大和市	子育て応援約	合付金	要綱									
2	事業	概要		ナウイルス原 受けている <del>、</del>											
事業	対象	:誰を、	何を対象とし	ているか				目的:	対象をど	のような	状態にした	いのか			
果概要	市内	に住民票	のある15;	歳までの児童	極びな	妊婦のいる	婦のいる世帯 市内の子育て世帯の生活の一助となるよう給付金を支								
•	活動	内容:と	ごのような手具	没で行ったのた	),			活動実		を実施し	た結果「対象	」にどのよう	うな変化が	あったか	
目的・活	児童	又は妊婦	一人当たり	2万円の支給	ì			物価高いとができ		を受け <sup>・</sup>	ている子育	て世帯へ	の一助と	こなるこ	
動					単位	令和	112年	度	f	3和3年	度	<u>수</u>	和4年	度	
• 実	<u></u>	<b>∓+比+</b> 無	年度	目標値	人								1	1,390	
美績	<b>公</b> 以ラ 	果指標	効果	実績値	%								99.2		
			目標値設定	定の考え方		支給	対象人	数(見	見込み)	の90	)%以上の	)支給を	目指す	-	
	事業	(のコス	ト(実績)	)	単位	令和	102年	度	Ť	3和3年	度	<del>-</del>	和4年	度	
		事業	養人実績	()	円			0			0	2	234,2	77,587	
	₽→	一般財源	₹ T		円								11,6	59,587	
3	財源	特定財源	国)	•都•他)	円							4	222,6	18,000	
経			(うち受益	者負担)	円									Ο	
	人	所要人数	女(再任用以	(外)	人									1.4	
費	件 費	所要人数	攻(再任用)		人									Ο	
	(目	職員人作	‡費(再任用	]以外)	円								11,4	24,000	
	安	職員人作	‡費(再任用	3)	円									0	
	事業	養+人作	‡費		円			0			0	2	245,70	01,587	
4 市	令和.	4年度中	に寄せられ	た市民・議会	等の意	意見、市民	・サー	・ビス利用	用者等の!	実態やる	その意識に	ついて			
PR 等の 意見															

	市民	協働の国	取組		取組手	=====================================								
5	①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: )⑦後援・場の提供 ⑧その他( )													
市	<b>4</b>	取り組ま	まない											
民協	令和	5年度に	:向け、	さらI	こ適し	た協働の形態とするた	めに	「考え」	「気付いた」点					
働	なし													
	(1)3	効果指標	票(評価	の視点	: co	1年間、事務事業を行った	たことに	こよる効果の	)変動はどうだったか)					
		向上	説明		出生	業のため、比較ができ	きたい							
	<b>V</b>	維持	וחערו	++/又	.∓æ	·未··//Cid/、LiftX/J·CC	3/AV 10							
		低下												
	(2)	費用対效	効果(評	価の視	点:実	施方法などを見直して、	事業費	や人件費を終	宿滅することができたか)					
		向上	説明最小		書で名	らくの子育て世代に給付	オ金をマ	ち給するこ	とができた。					
6	<b>✓</b>	維持				業のため、比較はでき			2.5 (2.72)					
		低下												
分析	(3)	指標の達	達成状	況の記	平価									
• 評		(2) 5	費用対	効果		成果ランク	成	A:効	果指標・費用対効果が共に向上					
価	(1)		向上	維持	低下	(評価)	果ラ	B:効	果指標が向上・費用対効果が維持					
	効	向上	Α	В	D		ン	C:効	果指標が維持・費用対効果が向上					
	果 指	維持	С	Ε	G	L	クの	D:効	果指標が向上・費用対効果が低下					
	標	低下	F	Н	- 1		説	E:効	果指標・費用対効果が共に維持					
	*						明と		果指標が低下・費用対効果が向上					
	(1)0					対効果が交わった い・休止を含めた	方向		果指標が維持・費用対効果が低下					
						止を検討する。	性		果指標が低下・費用対効果が維持   果指標・費用対効果が共に低下	<u>*</u>				
	(4)交	加塞性評	延備 (き	さらに割	おなける田舎	単の向上を図るためにで	できるこ		成果を下げずに事業費を削減できないか。					
		見直す紀			2/13/13//	説明:			NAME TO STORY COMMO					
	<b>√</b>	見直する	余地は7	いむ		令和4年度単独事業の	りにめ。	•						
	(5)亿	木止・廃	進し	た場合	の影響	  響(評価の視点:第五次基	本計画	の施策を実	現するための手段として考える。)					
		大きい		説明		の単年度事業である								
	$\checkmark$	小さい		15.10	1 1/2	<b>ジ</b> ー 1 及手术 C 0 3 G								
		不可能												
	(1)=	令和4年	拝度に	課題と	とした	内容(「令和3年度に写	実施した	5仕事」の振	返りシート 7課題(3)を転記)					
7	    令和	4年度(	の単独	事業										
課														
題	(2)	(1)の課	題解	決に向	りけた	取組や事務改善など	、令和	]4年度に	「実施したこと 					
尼达														
	(3)(	(ク) を炒:	<b>キ</b> ラた	- 全浴		夏(仕事の最適化・合理(	'rates	<b>≥</b> )						
8	(3)(		ふんん	_ ノ収	.マノロ木心	△、圧爭Ⅵ取炮Ⅱ・□垤1	ロマガ定系	K)						
今後	令和	4年度	単独事	業の	ためな	とし								
の	(1)=	今後の耶	又組(	「6分	析•評値		まえた具	具体的な改革						
方向														
性	なし	•												

	事業	名称			担当部署								
	ひと	:り親家	庭等医療費助成事	業費	部		子ど‡	ち未来部	įβ	係	手当	当・助	成係
	しい	とり親	家庭等医療費助成	事業〕	課		子育で	て支援説	<del></del> 果	課長名	新	海隆	弘
	総合	計画(	〔輝きプラン〕にお	ける位	<u>i</u> 置づけ								
	基本	施策	1 子どもたちの	笑顔か	があふれる	るまち	うづくり	)		第五次基	本計画	51	ページ
1	施	策	施策1 —	1	子育て	支援				複数	施策		あり
基		1	□ 安心して子ど:	もを生る	み育てるで	ことが	できる	<del></del> 環境づく	(り	重要	施策	<b>~</b>	該当
本情	展開	方向 2	☑ 子どもたちの/		 発達を支 <u>持</u>	 爰する	環境づ	<り		まち・ひと・ 総合戦略アク:			ページ
報		3	□ 支援や配慮を	必要と	<del></del> する子ど	もたち		る環境	づくり	実施	計画		該当
	事業	種別	□ 市単独 ☑	補助	対象		 ] 市の実	施が義	務付けら	られている	らもの (」	 _乗せa	あり)
	予算	科目	会計 一般記	会計	款	3	項	2	Ħ	5	事業額	番号	5
	開始	年度	平成 2 年	Ŧ Ž		不詳	行政	報告書	260	ページ	新規・	継続	継続
		の根拠 <sub>要綱等)</sub>	東大和市ひとり親家	 ?庭等医	 療費助成	— 读条例							
	中光	+भग सक	ひとり親家庭等に対	<u></u> すし、医	<u></u> 療費の-	<del></del> -部を[	助成し、	その保	<u></u> !健の向.	 上に寄与?	 するとと:	もに、	ひとり
2	争未	概要 	親家庭等の福祉の増	態を図	]る								
事		対象: 誰を、何を対象としているか 目的: 対象をどのような状態にしたいのか											
業 18歳に達した日以後の最初の3月31日まで(規則で定める程度 の障害を有する場合は20歳未満)の児童を養育するひとり親家庭 ひとり親家庭等に係る医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向と福祉の増進を図る と福祉の増進を図る										の保健の向上			
•			どのような手段で行った <i>の</i>	つか	活動実績:事業を実施した結果					に結果「対象」	にどのよう	な変化が	あったか
的•活	①申請 ②所得 ③審查 ④決定		決定後 ・現金給付、現物給付処 ・更新処理・医療証送付 ・消滅処理		受給者に対して適切に給付を行った。								
動				単位	令和	和2年	度	2	令和3年	F度	令	和4年	度
実			年度目標値	/									
績	効与	果指標	効果実績値	円	33	3,004	1,897		34,9	15,002	(	35,736,855	
			 目標値設定の考え方		1			<u></u>			L ふじまな	<i>د</i> ا	
	事業	のコス	<u> </u> (ト (実績)	単位		和2年			令和3年			和4年	
		事業		円			9,555			37,149			70,158
		一般財源		円	<del> </del>		2,555			63,149		11,0	48,158
3	財源	特定財源	原 (国•都•他)	円	2	4,04	7,000		25,3	374,000		25,9	22,000
	///		(うち受益者負担)	円									
経	1	所要人数	」 数(再任用以外)	人			0.6			0.6			0.6
費	人件費	所要人数	数(再任用)	人									
	自	職員人作	牛費(再任用以外)	円		5,02	8,000		4,9	50,000		4,89	96,000
	安	職員人作	牛費(再任用)	円									
	事業	費+人作	 牛費	円	3	9,24	7,555		40,9	87,149		41,8	66,158
4	令和4	 4年度中	に寄せられた市民・議	会等の意	意見、市民	<b>・</b> サー	・ ビス利用	目者等の!	実態やそ	の意識につ	いて		
市民等の意見	年度更新時に、次年度において所得制限超過が予想される世帯には、事前に資格が喪失する旨を通知している。												

	市民	協働の国	取組		取組手	 ≦法:								
5	取り組んだ				【取組手法の種類】									
市	☑ 取り組まない				①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: )⑦後援・場の提供 ⑧その他( )									
民協	令和5年度に向け、さらに適した協働の形態とするために 「考え」「気付いた」点													
働	4+1	<del></del> 1												
	特になし													
	(1)3	(1)効果指標(評価の視点:この1年間、事務事業を行ったことによる効果の変動はどうだったか)												
		回 向上 説明: 年によって受給率、単価は異なるが、従前のとおり医療費助成を行った。												
	✓ 維持													
	□ 低下													
	(2)	(2)費用対効果(評価の視点:実施方法などを見直して、事業費や人件費を縮減することができたか)												
		向上	説明: 従前の		り実施	した。								
6	<b>✓</b>	維持												
4		低下												
分析	(3)	指標の選	達成状況	兄の評	平価									
• 評	(2) 費用対効果					成果ランク	成	A:効果指標・費用対効果が共に向上						
価	(1)		向上	維持	低下	(評 価)	果ランクの説明と方向	B: 効果指標が向上・費用対効果が維持						
	効	向上	А	В	D			C:効果指標が維持・費用対効果が向上						
	果 指	維持	С	Е	G	L		D: 効果指標が向上・費用対効果が低下						
	標	低下	F	Н	-			E:効果指標・費用対効果が共に維持						
	*							F:効果指標が低下・費用対効果が向上						
	(1)0	の効果指標	標と(2	2)の -きは	費用菜	対効果が交わった N・休止を含めた		G:効果指標が維持・費用対効果が低下	<u> </u>					
	要改	革を検討	tu, 1	のとき	は廃」	止を検討する。	性	H:効果指標が低下・費用対効果が維持   :効果指標・費用対効果が共に低下	<u>*</u> *					
	(1\t													
		見直す金	-		費用対効果の向上を図るためにできることは何か。成果を下げずに事業費を削減できないか。) 説明:									
		見直す弁				都制度に基く事業のた	きめ							
					の影	響(証価の祖占・第五次集	*木計画							
		大きい		説明:										
		小さい	Ĭ	総合計	†画に	基づく安心して子ども	を生み	育てることができる環境づくりに逆行する。						
		不可能												
	(1):	令和4年		果題と	こした		実施した							
_			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				1,00							
7	特に	なし												
課	(2)	(1)の課	題解決	に向	]けた]	 取組や事務改善など	、令和							
題		( , , - , , , , , , , , , , , , , , , ,	1/2/31/2		,,,,		121							
	特に	なし												
	(3)	(2)を踏	まえた	今後	の課題	題(仕事の最適化・合理(	上の提案	NA)						
8							ادعمود							
今後	適正	な窓口	受付・	事務の	の執行	Ī								
の	(1)=	今後の耶	又組(「	6分析	<b>沂・評</b> 値	────────────────────────────────────	まえた具	具体的な改革・改善案など)						
方向														
性	令和	5年度	開始のi	高校的	生医療									

「令和4年度に実施した仕事」の振返りシート(B: 裁量無・その他)

	事業	(名称				担当部署									
	児童	福祉管	理事務費			部	子ども	未来部	係子育て推進係						
	〔児	童福祉	管理事務			課	課長名 新海 隆弘								
	総合	計画(	輝きプラ	ン)におけ	る位	置づけ									
	基本	施策	1 子と	もたちの領	き顔か	あふれるまち	うづくり	)		第五次基	本計画	51	ページ		
1	施	策	施策1	<b>—</b> 1		子育て支援				複数	施策		あり		
基		1	☑ 安心	いして子ども	を生み	メ育てることカ	できる	環境づく	くり	重要	施策	<b>\</b>	該当		
本	展開	方向 2	□ 子ど	もたちの成	長と乳	発達を支援する	5環境ブ	くり		まち・ひと・ 総合戦略アク	しごと創生 ションプラン		ページ		
情		3	✓ 支援	や配慮を必	要と	する子どもたれ	ちを支え	る環境	づくり	実施	計画		該当		
報		47 <b>=</b> D.J	□ 法定	受託事務		市の実施が義	務付け	られてい	るもの	(上乗せる	なし)				
	争兼	種別	☑ 課内	庶務等		休止したもの	)	廃止し	たもの						
	予算	科目	会 計	一般会	<u> </u>	款 3	項			1	事業	番号 2			
	開始	年度		年度		☑ 不詳	行政執	報告書	225	ページ	新規・	継続	継続		
		の根拠 要綱等)				<del>-</del>									
2	()22 [3	XIII U													
事業	事業	概要	子育て支援	<b>受課における</b> 事	掌業執行	テに係る庶務(3	会計年度·	任用職員	経費、事	務経費等)					
概要															
·	対象	:誰を、位	可を対象とし	ているか			<b>状態にしたいのか</b>								
的	子育	て支援談	果における	事業執行に	系る庶	務 事務執行が円滑に進む状態					能				
活動	活動	内容:と	のような手具	段で行ったのか		実績:事業を実施した結果「対象」にどのような変化があっ						ったか			
•	   会計年度職員の雇用   会計年度職員を雇用し、効率的に事務を行った   窓口受付発券機等の機器利用   窓口受付発券機等の利用により市民サービスの向上														
実	窓口		が機寺の機	器利用			一心ロタ	划光梦	筬寺の利	川用により	市民サー	- ヒスの	기네ㅗ		
績					単位	会和 2 年					1				
夫 績 -		(のコス	ト(実績	)	単位田	令和2年 7.00	度		令和3年	度	1	和4年	度		
持	事業	歩 事業	ト(実績 養費(実績	)	円	7,00	度 7,855		令和3年 9,3	度 363,257	1	3和4年 10,8	度 888,888		
<b>秀績</b> 3	事業財	美のコス 事業 一般財源	ト(実績 達費(実績	)	円円	7,00	度		令和3年 9,3	度	1	3和4年 10,8	度		
4 3	事業	歩 事業	ト(実績 費(実績	) <b>し</b> ・都・他)	円円円	7,00	度 7,855		令和3年 9,3	度 363,257	1	3和4年 10,8	度 888,888 888,888		
績	事業財源	参のコス 事業 一般財源 特定財源	ト(実績 達費(実績	) ・都・他) 芸者負担)	円円円円	7,00	度 7,855		令和3年 9,3	度 363,257	1	3和4年 10,8	度 888,888 888,888 0		
3 経	事業財源人件	事業 一般財源 特定財源 所要人数	ト(実績 養費(実績 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	) ・都・他) 芸者負担)	円円円	7,00	度 7,855 7,855		令和3年 9,3	·度 863,257 863,257	1	3和4年 10,8	度 888,888 888,888 0 0		
4 3	事業財源人件費の	を のコス 事業 一般財源 特定財源 所要人数 所要人数	ト(実績 費(実績 ・ (国 ・ (うち受益 ・ (再任用以	・都・他) 登者負担) 以外)	円円円人	7,00	度 7,855 7,855		令和3年 9,3 9,3	·度 863,257 863,257	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 888,888 0 0		
3 経	事財源人件費	を のコス 事業 一般財源 特定財源 所要人数 所要人数 職員人件	ト (実績 費 (実績 で (国 で (うち受益 で (再任用) で (再任用)	<ul><li>・都・他)</li><li>・者負担)</li><li>以外)</li></ul>	円円円人人	7,00	度 07,855 07,855 0.1		令和3年 9,3 9,3	度 863,257 863,257 0.1	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 888,888 0 0 0.1		
3 経	事財源人件費(国家)	を のコス 事業 一般財源 特定財源 所要人数 所要人数 職員人件	ト(実績 養費(実績 で、(国 (うち受益 な(再任用)な な(再任用) で、再任用) ・費(再任用)	<ul><li>・都・他)</li><li>・者負担)</li><li>以外)</li></ul>	円円円人人円	7,00	度 07,855 07,855 0.1		令和3年 9,3 9,3	度 863,257 863,257 0.1	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 888,888 0 0 0.1		
3 経	事財源(件費(目室)事	のコス 事業 一般財源 特定財源 所要人数 所要人数 職員人件	ト (実績 費 (実績 で (国 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	・都・他) ・都・他) 会者負担) 以外)	円円円人人円円円	7,00	度 07,855 07,855 0,1 31,000		令和3年 9,3 9,3	度 863,257 863,257 0.1 838,000	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
3 経	事財源(件費(目室)事	のコス 事別	ト (実績 費 (実績 で (国 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	・都・他) ・都・他) 会者負担) 以外)	円円円人人円円円	7,00 7,00 83	度 07,855 07,855 0,1 31,000		令和3年 9,3 9,3	度 863,257 863,257 0.1 838,000	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
<b>養</b> 3 経	事 財源 人件費(目室)事(1)等	のコス 事別 所 所 職員 人 件 職員 人 人 件 電	ト(実績 費(実績 で、 で、 で、 で、 で、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	<ul><li>・都・他)</li><li>・都・他)</li><li>会者負担)</li><li>以外)</li><li>目以外)</li><li>目)</li><li>とした内容</li></ul>	円 円 円 人 人 円 円 円 ( 「令和	7,00 7,00 7,00 83 7,83 3年度に実施した	E度 17,855 17,855 0.1 31,000 38,855 E仕事」の	派返りシ	令和3年 9,3 9,3 10,2 -ト4課	E度 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
[	事 財源 人件費(目室)事(1)等	のコス 事別別 特定財別 所要人人件 職員人人件 令和4年 な (1)の課	ト(実績 費(実績 で、 で、 で、 で、 で、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	<ul><li>・都・他)</li><li>・都・他)</li><li>会者負担)</li><li>以外)</li><li>目以外)</li><li>目)</li><li>とした内容</li></ul>	円 円 円 人 人 円 円 円 ( 「令和	7,00 7,00 83	E度 17,855 17,855 0.1 31,000 38,855 E仕事」の	派返りシ	令和3年 9,3 9,3 10,2 -ト4課	E度 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	事 財源 人件費(目室) 事 (1) 特 (2) (特に)	のコス 事財別 一般定財 所要員人人件 で 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別	ト (実績 費 (実績 で (国 ( 可任用) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引いた内容	円 円 円 人 人 円 円 円 (「令和	7,00 7,00 7,00 83 7,83 13年度に実施した	度 07,855 07,855 0.1 31,000 88,855 三仕事」の	振返りシ	令和3年 9,5 9,5 10,2 -ト4課	E度 363,257 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4) (a) (b) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	事 財源 人件費(国安) 事 (1) 特 (2) (特 (3) (1) (3) (1)	のコス 業別 一般 財 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別 別	ト (実績 費 (実績 で (国 ( 可任用) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引いた内容	円 円 円 人 人 円 円 円 (「令和	7,00 7,00 7,00 83 7,83 3年度に実施した	度 07,855 07,855 0.1 31,000 88,855 三仕事」の	振返りシ	令和3年 9,5 9,5 10,2 -ト4課	E度 363,257 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	E度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4) (a) (b) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	事 財源 人件費(国安) 事 (1) 特 (2) (特 (3) (1) (3) (1)	のコス 事財別 一般定財 所要員人人件 で 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別 一般財別	ト (実績 費 (実績 で (国 ( 可任用) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引いた内容	円 円 円 人 人 円 円 円 (「令和	7,00 7,00 7,00 83 7,83 13年度に実施した	度 07,855 07,855 0.1 31,000 88,855 三仕事」の	振返りシ	令和3年 9,5 9,5 10,2 -ト4課	E度 363,257 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4)   (3)   (4)   (4)   (3)   (4)   (4)   (4)   (5)     (4)	事 財源 人件費(国家) 事 (1) 特 (2) (1) 特 (3) (2) (1) 特 (3) (1)	のコス 業別別 一特 一 所 所 職 職 書 令 な し (1)の課 な (2)を踏る	ト(実績 養費(実績 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引いた内容	円円円人人円円円の事務で	7,00 7,00 7,00 83 7,83 3年度に実施した 改善など、令和	度 07,855 07,855 0.1 31,000 88,855 三仕事」の	振返りシ	令和3年 9,5 9,5 10,2 -ト4課	E度 363,257 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	E度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4)   (2)   (3)   (4)   (4)   (4)   (4)   (5)   (6)     (4)	事 財源 人件費(回室)事(1)で (2)(特(3)(に)(1)が	のコス 業別別 を	ト (実績 養費 (実績 でででする) でででする。 でででする。 ででは、のでは、のでは、のでは、の性、の性、のでは、のでは、のでは、のできる。 では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	<ul><li>・都・他)</li><li>・都・他)</li><li>・替負担)</li><li>以外)</li><li>引以外)</li><li>引)</li><li>とした内容</li><li>可けた取組を</li><li>をの課題(仕</li><li>後の取組 ※</li></ul>	円円円人人円円円の事務で	7,00 7,00 7,00 83 7,83 3年度に実施した 改善など、令和	度 07,855 07,855 0.1 31,000 88,855 E仕事」の の提案	振返りシ (に実施) ※廃止	令和3年 9,3 9,3 10,2 -ト4課 したこと	度 363,257 363,257 0.1 338,000 201,257 題を転記)	1	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		
(4)   (2)     (3)   (4)   (4)   (4)   (4)   (5)     (4)   (4)   (4)   (4)   (4)   (4)     (5)   (6)   (7)   (7)   (7)     (6)   (7)   (7)   (7)   (7)     (7)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (7)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)     (8)   (7)   (7)   (7)   (7)   (7)     (7) <th>事 財源 人件費(画家) 事 (1) 特 (2) (1) 特 (1) 付 き (1) 付き (1) 付き</th> <th>の 事態</th> <th>ト(実績養養」(国際)(「東任用)を表現では、ままなりでは、まままなりでは、ままなりでは、ままなりでは、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま</th> <th>・都・他) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引) とした内容 向けた取組や 会の課題(仕 後の取組 ※ ス向上のた。</th> <th>円円円人人円円円の事務で事の最後の事</th> <th>7,00 7,00 7,00 83 7,83 13年度に実施した 改善など、令和 最適化・合理化</th> <th>度 17,855 17,855 0.1 31,000 88,855 E仕事」の 104年度</th> <th>振返りシ に実施 ) ※廃止</th> <th>令和3年 9,3 9,3 10,2 -ト 4課 したこと</th> <th>E度 363,257 0.1 338,000 201,257 腹を転記)</th> <th>Î</th> <th>和4年 10,8 10,8</th> <th>度 888,888 0 0 0.1 816,000</th>	事 財源 人件費(画家) 事 (1) 特 (2) (1) 特 (1) 付 き (1) 付き	の 事態	ト(実績養養」(国際)(「東任用)を表現では、ままなりでは、まままなりでは、ままなりでは、ままなりでは、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	・都・他) ・都・他) 会者負担) 以外) 引以外) 引) とした内容 向けた取組や 会の課題(仕 後の取組 ※ ス向上のた。	円円円人人円円円の事務で事の最後の事	7,00 7,00 7,00 83 7,83 13年度に実施した 改善など、令和 最適化・合理化	度 17,855 17,855 0.1 31,000 88,855 E仕事」の 104年度	振返りシ に実施 ) ※廃止	令和3年 9,3 9,3 10,2 -ト 4課 したこと	E度 363,257 0.1 338,000 201,257 腹を転記)	Î	和4年 10,8 10,8	度 888,888 0 0 0.1 816,000		

記入日 令和5年4月 6日

	事業	<b></b> 名称			担当部署									
	子ど	も・子育	すて支援会議運営事業	部	係子育て推進係			進係						
	〔子	ども・ヨ	子育て支援会議運営事	業〕	課	子育で	支援誤	課長名 新海 隆弘						
	総合	計画(	輝きプラン)におり	ける位	 置づけ									
	基本	施策	1 子どもたちの	笑顔か	ずあふれるまな	第五次基	本計画	51 ページ						
1	施	策	施策1 — 1		子育て支援				複数	施策		あり		
基本		1	□ 安心して子ども	を生み	対育てることが	できる!	環境づく	り	重要	施策	<b>~</b>	該当		
基本情	展開	方向 2	☑ 子どもたちの成	えしょう ひょうしゅう ひょうしゅう ひょうしゅう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しゅうしゅう しゅうしゅう はんしょう はんしょう しゅうしゅう はんしょう はんしょう はんしょう しゅうしゅう しゅうしゅう はんしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゃ はんしゃ しゃりん しゃく	発達を支援する	環境づく	くり		まち・ひと・ 総合戦略アクラ	しごと創生 ションプラン	ページ			
報		3	□ 支援や配慮を必	愛とす	する子どもたち	を支え	る環境で	づくり	実施	計画		該当		
	事業	種別	☑ 市単独 □	補助	対象	市の実	施が義	務付け	られている	3もの(.	上乗せる	あり)		
	予算	科目	会計 一般会	計	款 3	項	2	B	1	事業	事業番号			
	開始	年度	平成 25 年度		□ 不詳	行政執	報告書	229	ページ	新規•	継続	継続		
		の根拠 <sub>要綱等)</sub>	東大和市子ども・子	育て支	援会議条例									
2	事業	概要	市長からの諮問に応し、その結果を市長		て東大和市子ども・子育て支援会議条例第2条に掲げる事項を調査審議 答申する。									
事業	対象	:誰を、	何を対象としているか		目的:対象をどのような状態にしたいのか									
果概要	子ど	も・子育	育て支援会議委員		諮問事項について調査審議を尽くしている。									
· =	活動	内容:と	ごのような手段で行ったの	か	活動実績:事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか									
目的・活		議の開催 員の改選			会議での審議を踏まえ市長に答申を行った。									
動				単位	令和2年	度	度 令和3年			수	和4年	度		
実	<b>☆</b> ħ.F	₽+匕+無	年度目標値			4			5			5		
績	効果指標		効果実績値			5			5					
			目標値設定の考え方		会議界	開催回数								
	事業	(のコス	ト(実績)	単位	令和2年	度 令和3年			F度	수	3和4年度			
		事業	養(実績)	円	1,82	3,028 1,3			97,527		684,850			
		一般財源	京	円	1,82	3,028		1,3	97,527		540,850			
3	財源	特定財源	(国•都•他)	円		0			0		14	44,000		
経			(うち受益者負担)	円										
	人	所要人数	故(再任用以外)	人		0.3			1.0		1.0			
費	件費		收(再任用)	人		0	0		0		0			
	(目安)		‡費(再任用以外)	円	2,51	4,000		8,2	50,000		8,160,000			
			‡費(再任用) 	円	0				0 0					
		美費+人作		円 ATT OF		7,028	D # **		47,527		8,8	44,850		
4市民等	行和.	4年度中	に寄せられた市民・議会	芸等の意	見、市民・サー	-ヒス利用	甘香等の	実態や	その意識に	ンいて				
(等) の 意見 なし														

	市民協働の取組	取組手法:⑧										
5	☑ 取り組んだ											
市		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体: )⑦後援・場の提供 ⑧その他(市長の附属機関)										
民協	令和5年度に向け、さらに適した協働の形態とするために 「考え」「気付いた」点											
働	なし											
	(1)効果指標(評価の視点:	: この1年間、事務事業を行ったことによる効果の変動はどうだったか)										
	□ 向上 説明: 定量的な効果指標を設定できないため、評価することはできないが、前年度同様に会議を5回開催し、答申を行った。 □ 低下											
6	□ 向上 説明:	に費用対効果を意識して実施した。										
分析	(3)指標の達成状況の評	平価										
•	(2) 費用対効果	成果ランク 成 A:効果指標・費用対効果が共に向上										
評価	(1) 向上 維持	低下 (評 価) 果 B:効果指標が向上・費用対効果が維持										
	効 向上 A B	D       ラ       C: 効果指標が維持・費用対効果が向上										
	果 指	G D: 効果指標が向上・費用対効果が低下										
	標低下FH	説   E:効果指標・費用対効果が共に維持										
	*	明 F:効果指標が低下・費用対効果が向上										
	(1)の効果指標と(2)の	の費用対効果が交わった 方 G:効果指標が維持・費用対効果が低下 ※										
	ところが、G、Hのときは 要改革を検討し、I のとき	は廃止を検討する。  一性  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
		用対効果の向上を図るためにできることは何か。成果を下げずに事業費を削減できないか。)   説明:										
	<ul><li>見直す余地がある</li><li>✓ 見直す余地はない</li></ul>	説明:   既に事業費削減の手段を尽くしているため										
		の影響(評価の視点:第五次基本計画の施策を実現するための手段として考える。)										
	<ul> <li>✓ 大きい</li> <li>説明:         <ul> <li>この事業は「子どもたちの成長と発達を支援する環境づくり」に寄与する。今後も市民や教育関係者の視点から意見をいただき、未来を担う子どもたちを産み育てるための環境づくりを推進する必要がある。</li> </ul> </li> <li>不可能</li> </ul>											
	(1)令和4年度に課題と	こした内容(「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)										
7	「東大和市子どもと大人のやくそく(東大和市子ども・子育て憲章)」の啓発活動には、引き続き小中学校 他子育てに関わる市内事業者との連携が必要となる。											
課	(2)(1)の課題解決に向	けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
題	前年度に作成した子ども版解説編を小中学校(全生徒)へ配布したほか、イラスト入りマスクケースを作成し、中学校新1年生等へ配布した。											
8	(3)(2)を踏まえた今後(	の課題(仕事の最適化・合理化の提案)										
今後	(仮)第二期子ども・そ	子育て未来プランの策定に向けた検討										
の	(1)今後の取組(「6分板	f・評価 及び 7課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)										
万 向性	<ul><li>□ (仮) 第二期子ども・子育でますプランの第定に向けて、会和ら年度はニーブ調査の実施方法等の検討を</li></ul>											

「令和4年度に実施した仕事」の振返りシート(B: 裁量無・その他) 記入日 令和5年4月1日

														.,
事業名称       担当部署														
	子育て世帯生活支援特別給付金事業費					部 子ども未来部					係		子育	て推進係
	〔子育て世帯生活支援特別給付金事業〕						課子育て支援課					課長名 新海 隆弘		
	総合計画(輝きプラン)における位置づけ													
	基本	施策	1 子ど	もたちの笋	き顔か	あふれ	ιるま <sup>‡</sup>	うづくり	)		第五次基	本計画	51	ページ
1	施	策	施策1	<b>–</b> 1		子育	て支援				複数	施策		あり
基		1	安心	して子ども	を生み	と育てる	ることか	できる	環境づく	くり	重要	施策	~	該当
本	展開	方向 2	□ 子どもたちの成長と発達を支援する						くり		まち・ひと・ 総合戦略アク:	しごと創生 ションプラン		ページ
情		3	✓ 支援	や配慮を必	要とす	する子と	ビもたち	を支え	る環境:	づくり	実施	計画		該当
報	= **	: <b>1</b> ∓□:	法定	受託事務	<b>√</b>	市の実	€施が義	務付け	られてい	1るもの	) )(上乗t	はなし)	•	
	事業	性力」	□ 課内/	休止し	たもの	)	廃止し	たもの						
	予算	科目	会 計	一般会	計	款	3	項	項 2 目		1	事業	事業番号	
	開始	年度	令和	4 年度			不詳	行政:	報告書	230	ページ	新規・	継続	新規
	実施の		令和4年度	東大和市子育	で世帯	<b></b>	5援特別網	給付金支	給事業実	施要綱				
2														
事業	事業	脚亜		ウイルス感染						等に特	に大きな困	難を抱え	ている個	氐所得の子
概	子木	1M/32	育て世帯に対	対し、臨時的	かな支持	爰として	(給付金)	の支給を	行う					
要•	対象	:誰を、作	回を対象とし <sup>-</sup>	ているか		目的:対象をどのような					状態にした	いのか		
目的			低所得の		<del></del>						の生活の一助となるよう給付金を支給			
· 活	活動	内容:と	のような手段		١						果「対象」にどのような変化があったか			
動・											染症による			
実績	児童	一人当	たり5万F	りの支給					特に大き なること		を抱えてい こ	る低所得	の子育で	で世帯への
	事業	のコス	ト(実績)		単位	令和2年度 令和3年			丰度	Í	3和4年	F度		
		事業	費(実績	)	円			0			0		91,0	050,908
	財	一般財源	Į.		円									50,908
3	源	特定財源											91,0	000,000
経			(うち受益		円									0
			(再任用以	外)	스									1
費	書	件 曹 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)											0	,160,000
	Ħ			円田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田							0	, 100,000		
	支   職員人件費 (再任用) 円   円   事業費+人件費   円					0 0 9						90 '	210,908	
			<u>. ラ</u> .度に課題と	した内容		13年度に	こ実施した		<u> </u>  振返りシ	-F 4			00,	210,000
			<b>全年度事業</b>		( 1511	30 1/2				,	- TAGO			
4			題解決に向	けた取組み	古攻	か美な	ピ 今ま		に中佐	1 = -	با			
課	(2)(	1 / (/) (味)	退件 次に 回	リだ財組べ	争務	以苦な	C <b>、</b> 口1	山牛牛房	に夫肥	しにこ				
題	(3)(	2)を踏き	まえた今後の	 の課題(什	事の旨	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	• 合理化	の提案	) ※廃止	したもの	)を除く			
	(0)	2, 200	<i>x, c, c y ix</i>		5 004	X 2 10		3 0 0 JAC 2 1 C	<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	070 000	CFAT			
5	(1)	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く												
今後														
の	(2)	上記の取	組にあたり	). 支服す/	門夫ブ	題占	必要な	問整。第	集備等	<b>※</b> 廢⊪	たものを除	· /		
方向	(2)_		(神田)にはカノこう	Y JUNIX 9	، تانا	κΔM(\	250	NATE :	- MAD	小池山	アー ロップで図	, ,		
性														